

有田市立病院だより

Vol. 22 平成29年2月号



◆有田市立病院の理念◆

良質な医療を行い、地域医療に貢献し、利用者から信頼される病院を目指す。

有田市立病院

〒649-0316 有田市宮崎町6番地

TEL.0737-82-2151 (代)

FAX.0737-82-5154

ホームページ <http://www.aridahp.arida.wakayama.jp>

発行：有田市立病院 情報管理・広報委員会

当広報紙へのご意見・ご感想お待ちしております



『有田市立病院 情報管理広報委員会』公式 Facebook

当院での活動や情報を発信しています！

たくさんの  いいね! をよろしくお願いします。



新年のごあいさつ

2017年 明けましておめでとうございます。

皆様には穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃は、市立病院の運営にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。



有田市立病院は、この地に産声をあげて67年目を迎えます。

病院の基本理念は、「良質な医療を行い、地域医療に貢献し、利用者から信頼される病院を目指す」とありますが、これの意味するところは、「市民の安心・安全を守る砦となること」であると、日々、私は自らの頭と心に言い聞かせるとともに、改めて、新しい年という節目に臨み、強く誓ったところです。

さて、ここ数年、市立病院は医師不足等により、十分機能せず、市民の方々からも色んなご意見をいただきました。しかし、関係各位のご尽力もあり、徐々にその体制を整えつつありますので、より一層、病院運営をレベルアップさせてまいります。

また、超高齢化社会の到来（2025年）に備えて検討されておりました地域医療構想が昨年和歌山県においてまとめられ、いよいよ本格的に取り組みがスタートしました。この構想は、人口減少と人口構造の変化に対応するための病院機能の適正化とともに、「住み慣れた町で人生を最後まで続ける」ため、地域において、医療、介護、予防、生活支援まで包括的に提供できる体制を創ることであり、当然、市立病院が中核的な役割を果たさなければなりません。

すでに、私たちはそのための取り組みを、率先して始めており、市立病院としての特色づくりを進めております。

それらを含めた中期計画としての「改革プラン」策定も行い、新たな病院運営の指針としてまいります。

市民の皆様の声として、「ずしん！」ときているのが、「地元で出産を」です。これまでも関係機関にはアンテナを張り巡らしてきましたが、実現に向け今年も鋭意努力してまいります。

最後になりますが、常に、住民の皆様の声に真摯に向き合い、ご期待に応えていけるよう、病院職員一人ひとりががっちりスクラムを組み頑張ってまいりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

平成29年元旦

事業管理者 吉田 公則

有田市立病院改革プラン

今回策定しました「有田市立病院改革プラン」は、平成28年度から平成32年度までの5年間を目標期間とし、「経営の効率化」に主眼を置き、病院機能の見直しや経営改善を図り、地域医療に貢献し、地域住民から信頼される病院経営を目指すものです。

本プランの内容については当院ホームページに掲載しております。

有田市立病院改革プラン

検索



看護専門外来について

平成29年2月から「看護専門外来」を開始しています。看護専門外来では、患者様やご家族様が安心して療養生活を送ることができるよう、日常生活や介護に対しての相談を受け、指導、支援をしていきます。

- 対象：当院に通院している患者様又はご家族様
入院中の患者様で、退院後の看護相談を希望される方



- 看護専門外来日程表：※相談無料

	月	火	水	木	金
午前	認知症ケア 専門士		排泄機能 指導士		呼吸療法 認定士
午後		感染管理 認定看護師		訪問看護師	

※完全予約制：1人1時間程度

- 予約受付：完全予約制です。予約の際は希望日時と相談内容をお伝えください。折り返し、こちらからお電話させていただきます。【有田市立病院 地域連携室 0737-82-0887】

小児科・耳鼻咽喉科からお知らせ

- 小児科

月曜日・木曜日の小児科一般外来を再開しています。一般外来は、和歌山県立医科大学小児科からの非常勤医が診療を行っています。急性疾患がほとんどなので、原則として予約制はとっておりません。受付時間内（8時～11時30分）に来院ください。

- 耳鼻咽喉科

水曜日の耳鼻咽喉科一般外来を再開しています。



- 診療担当医

		月	火	水	木	金
小児科	午前	一般外来 専門外来 * 予約診	水沼 南	田村	医大医師	利光 * 発達相談外来 紀平
	午後	一般外来 専門外来 * 予約診				* 遺伝外来 月野
耳鼻咽喉科	午前	一般外来	戸川	—	医大医師	医大医師
		補聴器外来				

* 月曜日・水曜日・木曜日は、9時からの診察です。
* 補聴器外来は、月1～2回月曜の9時30分から11時30分の診察です。
補聴器外来を希望される方は、まずは診察を受けてからの予約となります。

看護師等職員募集

有田市立病院で一緒に働きませんか？

当院では、病院職員が業務に専念できるよう、業務中にお子様を預けられる院内保育（おれんじ託児所）を設置しています。これは当院が運営する病院職員向けの託児施設で、日中は7:30~18:30まで開園しており、夜勤にも対応できるよう夜間の保育もしていますので、安心して働くことができる環境です。

就職・転職等をお考えの方は病院見学を実施しています。募集要項などの詳しい詳細については、当院ホームページまたは医務課までお問い合わせください。

看護師等を目指す皆さんへ

『修学資金貸与制度』ってご存知ですか？看護師・助産師を目指す学生を対象に市立病院から修学資金を貸与する制度があります。

- 対象者：保健師助産師看護師法に規定する学校又は養成所に在学している者。
※他団体から修学資金を受けていないこと
- 定員：6名
- 貸与額：月額5万円
- 貸与期間：貸与決定日の属する月から、卒業日の属する月まで
- 修学資金の返還・免除：修学資金は無利子で貸与します。また、学校等を卒業し、免許取得後、市立病院の看護職員として従事した期間が、修学資金の貸与期間以上に達した時は、修学資金の返還を免除します。
- 申込手続：次に掲げる書類を添えて、市立病院医務課庶務係まで提出してください。
修学資金貸与申請書*、在学する学校長等の推薦書*、在学証明書、住民票、健康診断書。*書類の様式は、市立病院医務課またはホームページより入手できます。



～がん患者リハビリテーションが始まりました～

近年、がん発症患者様の数は増加傾向にあります。一方、がん治療の進歩に伴い、「不治の病」であったがんは生存期間が延長され、いかに「共存」しながら日常生活を行うか、という時代になりました。

当院ではがんと診断された患者様に対し、がん患者リハビリテーションを提供するために必要な研修及び講習を受けた医師・看護師・リハビリスタッフ等がチームを組み、病期・症状に合わせたリハビリテーションの提供が行える環境を整えています。

●がん患者リハビリテーションの取り組み

がんと診断された患者様1人ひとりの状態に合わせた個別性の高いリハビリテーションを提供すると共に、ご家族の方から要望や相談も伺いながら、チーム全体で方向性を見出します。可能な限り筋力低下を抑え、日常生活動作能力を維持・向上できるようチーム一丸となってリハビリテーションを進めていきます。

